



その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

北海道循環器病対策推進計画

令和6年度（2024年度）～令和11年度（2029年度）

令和6年（2024年）3月

北海道

はじめに

脳卒中や心臓病などの循環器病は、本道においてがんに次ぐ死因の第2位となり、また、全国でも介護が必要となる主な原因になっており、生命や健康に重大な影響を及ぼしています。

こうした中、国においては、令和元年12月の「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」の施行に伴い、「循環器病対策推進基本計画」を策定し、循環器病対策を総合的かつ計画的に推進してきたところです。道としても、この基本計画を踏まえ、令和3年12月に「北海道循環器病対策推進計画」を策定し、生活習慣病の予防や医療連携体制の構築に取り組んでまいりました。

このたび、道では、循環器病対策の一層の推進を図るため、令和5年3月の国の基本計画の見直しを踏まえ、「第2期北海道循環器病対策推進計画」を策定しました。

循環器病の多くは、先天的な疾患や加齢による疾患を除き、健康な生活習慣や早期の適切な治療によって、予防や重症化の抑制が可能であるといわれています。

道としては、この計画に基づき、健康寿命の延伸や循環器病による死亡率の減少に向け、市町村や関係機関、学校、企業などの皆様と一体となって、循環器病の予防や正しい知識の普及啓発、急性期から回復期、維持期まで連携した医療提供体制の構築などに取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定に当たり、多大なるご尽力をいただきました北海道循環器病対策推進協議会の皆様をはじめ、貴重なご意見をいただいた多くの方々から感謝を申し上げます。

令和6年（2024年）3月

北海道知事

鈴木直道

目 次

第1章 基本的事項	1
第1節 計画策定の趣旨	1
第2節 計画の位置づけ	2
第3節 計画の期間	2
第2章 循環器病の特徴及び道内の現状等	3
第1節 循環器病の特徴	3
第2節 これまでの主な取組及び道内の現状等の概要	3
第3節 道内の現状	4
1 人口の推移	4
2 健康寿命と平均寿命	5
3 医療圏（北海道医療計画より）	7
第4節 道内における循環器病の状況	8
1 罹患の状況	8
2 死亡の状況	10
3 介護と医療費の状況	13
第5節 道民の健康状態の状況	15
第3章 全体目標と基本方針	19
全体目標	19
基本方針	19
第4章 個別施策	20
第1節 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発	20
第2節 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実	23
1 循環器病を予防する健診の普及や取組の推進	23
2 救急搬送体制の整備	27
3 救急医療の確保をはじめとした循環器病に係る医療提供体制の構築	30
4 リハビリテーション等の取組	34
5 循環器病の後遺症を有する者に対する支援	36
6 循環器病の緩和ケア	38
7 社会連携に基づく循環器病対策・循環器病患者支援	39
8 治療と仕事の両立支援・就労支援	42
9 小児期・若年期から配慮が必要な循環器病への対策	44
10 循環器病に関する適切な情報提供・相談支援	46
第3節 循環器病の研究推進	47
第5章 循環器病対策の総合的かつ計画的な推進	48
1 関係者間の連携及び役割分担	48
2 感染症発生・まん延時や災害時等の有事を見据えた対策	48
3 計画の進行管理	48
4 取組指標	49
参考資料	50